

ふれあいいきいきサロンとは・・・！

身近な住民どうしの「仲間づくり」や「出会いの場づくり」を進める活動です。

身近な地域で暮らす住民どうしが集まって“おしゃべり”などを楽しみながら、友達・仲間の輪を広げていく！定期的な交流を通して、一人ひとりの『自分らしさ・生きがい』など、心豊かな暮らしを“お互いに応援し合っていく”！それがサロン活動です。歩いて行ける範囲に「ふれあい・いきいきサロン」があれば、気軽に出かけることが出来るようになり、お互いの顔を確認することで自然な「見守り効果」を期待できます。



サロン合同交流会

令和元年10月17日(木)

月寒公民館体育室・大研修室

現在月寒で活動中の高齢者サロン数：11サロン

サロン合同交流会は今年で10年目を迎えました、

初回から2～3年は、各サロンの立ち上げからのエピソードや会の内容などを代表者の方に発表して頂き、他のサロンの参考にさせていただきました。その後、回を重ねるにつれ、ブースを設け、他サロンの内容の体験ができるようにし、交流を深めていただきました。縁日風のお店屋さんだったり、日頃自分のサロンでやっているゲームを持ち寄ったり、皆さん工夫を凝らして参加してくださいました。

今回は10周年にあたり、1つのサロンではなかなか実施できず、大勢で楽しめ、運営者の方々にご負担をかけないような内容を考えました。という事で、本物の落語を聞き、大いに笑ってもらい、元気になってほしいとの思いから、札幌市在住の落語家「桂 三段」さんをお迎えしました。天井につきそうな高座の上から、会場一杯の笑いを誘っていました。短い小噺から二度の休憩をはさみながら本格的なお噺に！後半にはすっかり落語の世界に引き込まれていました。

午前には交通安全講話を聴き学び、恒例のカレーライスの昼食の後は、大いに笑わせていただいたそんな充実した一日でした。

子
母ちゃん！かあちゃん！パンツやぶれたあ～!!

母
あっそう!!

子
母ちゃん！かあちゃん！パンツやぶれたってば!!

母
またかい!!



第2回研修会

11月6日(水)

月寒公民館体育室

『災害への備え』～家庭でどう備える・地域でどう備える～

11月6日(月)午後1時30分から、一般の地域住民を含め福祉推進員と町内ボランティア108名の方々が参加され、皆さん熱心に耳を傾けていました。

昨年の胆振東部地震や毎年のように起きている風水害を例にしながら、講師の「札幌市防災協会 細川雅彦氏」の講話をいただきました。まずは「自助」の大切さ、また、「共助」のためにも地域の助け合いの取り組みの必要性など、具体的な事例をもとにしながらお話しいただきました。また、助け合うためにも、「自分がけがをしない事」「自分の命を大切にまもること」が助け合いのスタートになることも紹介されました



防災グッズ展示

にぎにぎ交流会

9月2日(月)

月寒児童会館



令和に変わって最初の『にぎにぎ交流会』が9月2日(月)に開催されました。今回は、児童会館に通う子ども達を中心となって体育室を縁日風に。企画から実施まで児童たちが考えた内容です。

ヨーヨー釣りやスーパーボール釣りなどがあり、地域のおばさん達は「くじ引きコーナー」を任されました。最後は恒例の『つきさむ音頭』を町連女性部の皆さんの協力のもと児童も地域の方も一つの輪になって踊りました。皆さん、お疲れ様でした!!

写真・記事：介護予防センター月寒 末永氏 提供

異世代交流会

9月19日(木)月寒公民館大研修室

高齢者と、子育てサロンを利用している親子との交流会です。

昨年までは、5月に月寒東会館で実施していましたが、東会館エリアではここ数年参加者が減少傾向にあったため、今年は会場を月寒公民館に移し、9月に実施しました。午前から昼食をはさみ午後まで、自由遊び・ボードビル(音楽に合わせて人形を操る遊び)・ゲームなどをしました。高齢者と親子が1チームになって競うゲームでは、2組のチームに分かれ、子どもから高齢者に渡されたボールの色によって、ゲームの展開が変わるので、ボールを渡された方は真剣に取り組んでいました。

さて!その結果は?????!



あっちこっちあんばんさろん

8月3日(土) 月寒公民館大研修室
10月10日(木) 南月寒小学校
ミニ児童会館

8月3日土曜日、年に一度のイクメンさろんに大人17名(うちお父さん4名)子ども21名と大勢集まっていたいただき、賑やかに行われました。子どもたちが毎年楽しみにしている手作りの魚釣りや、小さい子たちも大好きな玉入れ、真剣な表情で何回も輪投げにチャレンジしたりと、ゲームは大盛り上がり。子どもたちの笑顔にパパ・ママもニコニコ。その後もボードビル「かえるのがっしょう」、区の子育て支援係の保育士さんによるユーモラスな手遊び「くいしんぼうのごりら」「さかながはねてピュー」などを親子で楽しみました。

また、10月10日(木)には南月寒小学校ミニ児童会館でのさろんが開催され、かわいいおサルさんのボードビル「アイアイ」や3匹のこぶたの手遊びなどをみんなで楽しみました。ママたち向けに、区の保健師さんによる骨密度測定もありました。



月寒公民館でのイクメンの様子



11月27日(水)
月寒公民館料理室 &
第3研修室



完成した料理です



「子育て中のお母さんに一時でも料理に集中してもらい、レパトリーを広げてもらおう」との思いから、託児付きの料理教室を年一回開催しています。

お母さんの調理中、別室で子育てボランティアさんや民生委員さん・福まちの事務局員が託児をしています。おもちゃで遊んだり、アンパンマンのDVDを見ながら一緒に歌ったり踊ったり。中にはお母さんを思い出して泣き出す子、泣き疲れて眠ってしまう子……。

調理終了後はお子さんと一緒に料理室で、試食タイムです。今年は①簡単酢豚②春雨入り具だくさんスープ③かぼちゃのサラダ④ヨーグルトトライフルの4品を作りました。



お知らせ

—福祉除雪事業ご協力のお礼—

札幌市と札幌市社会福祉協議会はお年寄りや障害のある方を対象にした「福祉除雪事業」を行っています。月寒地区福祉のまち推進センターでは、一昨年よりマッチングのお手伝いを行っており、今年も福祉除雪希望者の名簿を町内会長にお送りし確認作業と協力員さんのご推薦を頂きました。

会長、協力員の皆様ご協力ありがとうございました。



—新福祉推進員・町内ボランティア名簿提出のお願い—

1月末に町内（自治）会長宛に標記のお願い文と名簿を差し上げました。4月からのボランティア保険に加入する為、3月19日（木）までに新名簿を提出ください。福まちの事業である「見守り活動中」の事故に対し、補償されます。

～募 集～

☆ 子育てボランティア(通年募集)

子育て事業のお手伝い。月1回の月寒公民館でのさろんや、年間通して7～8回の事業の際に若い親子と一緒に遊んだり、準備や後片付けなど手伝いをするボランティアです。年一回託児もあります。ご自分の都合の良い日にお手伝いください。

お問い合わせ・申し込みは下記電話番号へ

—<高齢者見守り調査書>提出のお願い—

調査書はすでに町内（自治）会長あるいは見守り活動責任者の方にお配り済みですが、必要事項を記入後、取りまとめの上3月19日（木）までに返信用封筒にてご返却ください。

☆ 事務局員(ボランティア)募集

福まちは地域での見守り活動を推進する為、拠点に事務局員を置き、関連する様々な事務・運営を行っております。「高齢者の見守り」や「子育て支援」などを私たちと一緒に活動しませんか。地域の活力のためにお力をお貸しください。月寒在住の方で仲間になっていただける方を数名募集します。ただし、全てボランティアであり、手弁当で事務所の当番にも従事しています。関心をお持ちになった方は火・木曜日9時30分から15時の開設日にお問い合わせください（TEL857-2370）

3月末日までお待ちしております。

協力：札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻

<月寒地区福祉のまち推進センター> ☎・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目2-6 青木ビル別館102号室

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00~15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/